

島田小学校だより

さわやか

令和3年（2021年）
2月26日 №14
豊中市立島田小学校
校長 竹本 和哉

今年度も残り1か月。どう過ごしますか？

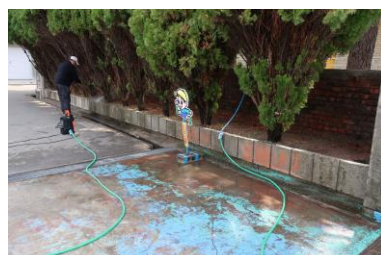
早いもので、2月も終わろうとしています。三寒四温という言葉がありますが、日によって寒暖差が大きく、体調も崩しやすい時期です。体調管理をしっかりと行ってください。

さて、卒業式、修了式まで1か月を切りました。まとめの1か月。ひとりひとりのがんばりに期待しています。今年は、新型コロナウイルスの影響で、いつもの1年とはなりません。本当だったらできたことも、「できない、できない。」ということが多く、児童のみなさんにとってつらい思いをさせた1年だったのではないかと思います。しかし、この4月はじめて島田小学校にきて、なかなか皆さんに会うことができない時間がありましたが、1年がたち、あらためて皆さんに出会えたことを幸せに感じて日々を過ごしています。

まだまだ「マスク」生活が続きそうですが、みんなで乗り越えていきましょう。

正門付近のペンキ塗り替えについて

公民分館の方から、「コロナ禍で、ほとんど活動ができなかったのも、せめて学校のために何かできることはないか。ペンキの塗り替えはどうでしょうか。」とご提案いただきました。話し合いの結果、正門の床面部分（青⇒緑）、花壇のブロック塀（レンガ色）、正門付近のブロック塀（クリーム色）に塗り替えていただくことになり、2月14日（日）・20日（土）・23日（火）の3日間を使って塗り替えていただきました。来校された際は、ぜひご覧ください。「ピフォー、アフター」のように、「なんと言うことでしょう。」と言えるくらい雰囲気ガラリとかわりました。本当にありがとうございました。



丁寧に水洗いをさせていただきました。



青色から緑色にイメージチェンジ。

こま名人 来校！

2月4日（木）・5日（金）に、コマ名人の墨山さんにお越しいただき、1年生・3年生を対象に、色々なコマの紹介とコマの回し方を教えていただきました。頂いた資料によると、日本にこまが伝わってきたのは、1700年くらい前の中国からとのこと。大昔は、お祈りや占いの道具として使われていました。元もとは、大人のための遊びだったコマですが、300年くらい前頃から子どもたちも遊ぶようになったそうです。ずいぶん歴史があるんですね。私も、40年前の小学生だった頃、遊び道具のひとつとして夢中でやっていたことを思い出しました。



全校あそび（分散）を実施しました

コロナ禍にあり、いろいろ活動が制限されている状況ですが、「きょうだい学級との今年最後の交流を図り、みんなが仲良くできる楽しい学校にする」ことを目的に、全校あそび（分散）を実施しました。児童会の子どもたちを中心に企画運営を行い、「宝探し」にチャレンジしました。短い時間ではありましたが、子どもたちも一生懸命走って、宝箱を探していました。



お知らせ～これからの予定～

○チャレンジタイム

・3月1日（月）6年 ・3日（水）1・2・3年 ・5日（金）4・5年

○短縮授業について

3月8日（月）～12日（金）は、短縮授業期間になります。13：40下校ですが、10日（水）のみ地区児童会があるため、14：00頃下校となります。ご注意ください。

○6年生 日帰り体験旅行について

緊急事態宣言も解除される見込みです。3月11日（木）に実施予定です。

○卒業式・・・3月23日（火） 修了式・・・3月26日（金）